

県立博物館の展示(常設)目録

－ 学習指導要領・教科書との対照表 －

岩手県立博物館

この資料は、学習指導要領や教科書の学習内容と、当館の常設展示を対比させたもので、博物館を活用した学習活動を側面的に支援するために作成したものです。資料活用にあたっては次の事項にご留意ください。

- ① 当館の常設展示は、総合展示室と、いわて自然史展示室、いわて文化史展示室に展開しており、この展示目録は学習指導要領の社会(日本史A、日本史Bの内容)と対応しています。
- ② 2013年3月31日現在の常設展示を記録しています。
- ③ 常設展示資料は、県土の誕生、いわての夜明け、いわての歩み、庶民の暮らし、いわての今、自然史展示室、文化史展示室等のコーナーを中心に不定期的に展示替えをしています。繰り返し展示するものについては、収蔵中のものも常設展示資料欄に載せています。
- ④ 資料の「見学のポイント」欄は、学習指導の参考のために記載してあります。
- ⑤ 資料の詳細、不明な点等につきましては、
学芸第三課 博物館・学校連携担当（電話019－661－2831）にお尋ねください。

日本史B

原始・古代								
学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総 合 展 示 室		見学のポイント	教材貸出し等	いわて文化史展示室		見学のポイント
		資 料 名	内 容			資 料 名	内 容	
(1) 原始・古代の日本と東アジア	第1部 原始・古代 第1章 日本文化の あけぼの 1 文化の始まり 日本列島と日本人 旧石器時代人の生活	テーマ1 いわての夜明け(考古)		旧石器時代の 人々が使用した道具 (使用方法)など から、当時の生活 の様子を考える。	・岩手の文化財 ・よみがえる文化財 ・岩手の埋蔵文化財 (以上ビデオ) ・県内の遺跡写真パネル ・黒曜石破片 ・頁岩破片	テーマ1 考古		縄文時代草創期 B.C10000～6000 早期 B.C6000～4000 前期 B.C4000～3000 中期 B.C3000～2000 後期 B.C2000～1200 晩期 B.C1200～100 弥生時代早期 B.C450～B.C300 前期 B.C300～B.C200 中期 B.C200～A.D100 後期 A.D100～300 古墳時代 3世紀半～7世紀末 奈良時代 8世紀 平安時代 9世紀から10世紀
		⑨ 氷河期の人々	パネル(解説)			① 岩手の土器	パネル(解説)	
		ア 石器の使いかた	パネル(解説)			・岩手の土器	パネル(解説)	
ア 歴史と資料	様々な歴史資料の特性に着目し、資料に基づいて歴史が叙述されていることなど歴史を考察する基本的な方法を理解させ、歴史への関心を高めるとともに、文化財保護の重要性に気付かせる。	・尖頭器 1点	実物	氷河期の大型動物 とその狩猟具である 打製石器から旧石器 人類の生産や生活 を考察する。	・大木式土器と円筒土器文	・縄文草創期 1点	実物	縄文時代草創期 B.C10000～6000 早期 B.C6000～4000 前期 B.C4000～3000 中期 B.C3000～2000 後期 B.C2000～1200 晩期 B.C1200～100 弥生時代早期 B.C450～B.C300 前期 B.C300～B.C200 中期 B.C200～A.D100 後期 A.D100～300 古墳時代 3世紀半～7世紀末 奈良時代 8世紀 平安時代 9世紀から10世紀
		・局部磨製石斧 1点	実物			・縄文早期 2点	実物	
		・大型打製石斧 4点	複製			・縄文早期 1点	実物	
イ 日本文化の黎明と古代国家の形成	旧石器文化、縄文文化及び弥生文化の時代を経て、我が国において国家が形成され律令体制が確立する過程、隋・唐など東アジア世界との関係、古墳文化、天平文化に着目して、古代国家の形成と展開、文化の特色とその成立の背景について考察させる。	・エンドスクレイパー 3点	実物	石器の作り方や発達について考える。 また、原材料の分布状況から当時の 交易について考察 する。	・縄文土器(立体、破片、文様復元セットほか) ・縄文時代の石器類	・縄文早期 3点	実物	縄文時代草創期 B.C10000～6000 早期 B.C6000～4000 前期 B.C4000～3000 中期 B.C3000～2000 後期 B.C2000～1200 晩期 B.C1200～100 弥生時代早期 B.C450～B.C300 前期 B.C300～B.C200 中期 B.C200～A.D100 後期 A.D100～300 古墳時代 3世紀半～7世紀末 奈良時代 8世紀 平安時代 9世紀から10世紀
		・打製石斧 2点	実物			・縄文早期 2点	実物	
		・接合された剥片 1点	接合			・縄文早期 3点	実物	
イ 縄文文化の成立	縄文文化の成立	・ナイフ型石器 4点	実物	氷河期の大型動物 とその狩猟具である 打製石器から旧石器 人類の生産や生活 を考察する。	・縄文前期 2点	・縄文前期 2点	実物	縄文時代草創期 B.C10000～6000 早期 B.C6000～4000 前期 B.C4000～3000 中期 B.C3000～2000 後期 B.C2000～1200 晩期 B.C1200～100 弥生時代早期 B.C450～B.C300 前期 B.C300～B.C200 中期 B.C200～A.D100 後期 A.D100～300 古墳時代 3世紀半～7世紀末 奈良時代 8世紀 平安時代 9世紀から10世紀
		・局部磨製石斧 2点	実物			・縄文前期 1点	実物	
		・大渡Ⅱ遺跡	パネル(写真)			・縄文前期 2点	実物	
イ 縄文文化の成立	縄文文化の成立	・エンドスクレイパー 2点	実物	石器の作り方や発達について考える。 また、原材料の分布状況から当時の 交易について考察 する。	・縄文前期 7点	・縄文前期 7点	実物	縄文時代草創期 B.C10000～6000 早期 B.C6000～4000 前期 B.C4000～3000 中期 B.C3000～2000 後期 B.C2000～1200 晩期 B.C1200～100 弥生時代早期 B.C450～B.C300 前期 B.C300～B.C200 中期 B.C200～A.D100 後期 A.D100～300 古墳時代 3世紀半～7世紀末 奈良時代 8世紀 平安時代 9世紀から10世紀
		・エンドスクレイパー 2点	実物			・縄文前期 7点	実物	
		・局部磨製石斧 1点	実物			・縄文前期 7点	実物	
イ 縄文文化の成立	縄文文化の成立	・石核 1点	実物	石器の作り方や発達について考える。 また、原材料の分布状況から当時の 交易について考察 する。	・縄文前期 7点	・縄文前期 7点	実物	縄文時代草創期 B.C10000～6000 早期 B.C6000～4000 前期 B.C4000～3000 中期 B.C3000～2000 後期 B.C2000～1200 晩期 B.C1200～100 弥生時代早期 B.C450～B.C300 前期 B.C300～B.C200 中期 B.C200～A.D100 後期 A.D100～300 古墳時代 3世紀半～7世紀末 奈良時代 8世紀 平安時代 9世紀から10世紀
		・彫刻刀形石器 1点	複製			・縄文前期 7点	実物	
		・彫刻刀形石器 2点	実物			・縄文前期 7点	実物	
イ 縄文文化の成立	縄文文化の成立	・石刃 1点	実物	石器の作り方や発達について考える。 また、原材料の分布状況から当時の 交易について考察 する。	・縄文前期 7点	・縄文前期 7点	実物	縄文時代草創期 B.C10000～6000 早期 B.C6000～4000 前期 B.C4000～3000 中期 B.C3000～2000 後期 B.C2000～1200 晩期 B.C1200～100 弥生時代早期 B.C450～B.C300 前期 B.C300～B.C200 中期 B.C200～A.D100 後期 A.D100～300 古墳時代 3世紀半～7世紀末 奈良時代 8世紀 平安時代 9世紀から10世紀
		・石刃 2点	実物			・縄文前期 7点	実物	
		・ナイフ形石器 3点	実物			・縄文前期 7点	実物	
イ 縄文文化の成立	縄文文化の成立	・ナイフ形石器 1点	実物	石器の作り方や発達について考える。 また、原材料の分布状況から当時の 交易について考察 する。	・縄文前期 7点	・縄文前期 7点	実物	縄文時代草創期 B.C10000～6000 早期 B.C6000～4000 前期 B.C4000～3000 中期 B.C3000～2000 後期 B.C2000～1200 晩期 B.C1200～100 弥生時代早期 B.C450～B.C300 前期 B.C300～B.C200 中期 B.C200～A.D100 後期 A.D100～300 古墳時代 3世紀半～7世紀末 奈良時代 8世紀 平安時代 9世紀から10世紀
		・ナイフ形石器 1点	実物			・縄文前期 7点	実物	
		・ナイフ形石器 1点	実物			・縄文前期 7点	実物	
イ 縄文文化の成立	縄文文化の成立	・石器の作りかた	パネル(解説)	石器の作り方や発達について考える。 また、原材料の分布状況から当時の 交易について考察 する。	・縄文前期 7点	・縄文前期 7点	実物	縄文時代草創期 B.C10000～6000 早期 B.C6000～4000 前期 B.C4000～3000 中期 B.C3000～2000 後期 B.C2000～1200 晩期 B.C1200～100 弥生時代早期 B.C450～B.C300 前期 B.C300～B.C200 中期 B.C200～A.D100 後期 A.D100～300 古墳時代 3世紀半～7世紀末 奈良時代 8世紀 平安時代 9世紀から10世紀
		・原石 2点	製作			・縄文前期 7点	実物	
		・石核 2点	製作			・縄文前期 7点	実物	
イ 縄文文化の成立	縄文文化の成立	・石刃 2点	製作	石器の作り方や発達について考える。 また、原材料の分布状況から当時の 交易について考察 する。	・縄文前期 7点	・縄文前期 7点	実物	縄文時代草創期 B.C10000～6000 早期 B.C6000～4000 前期 B.C4000～3000 中期 B.C3000～2000 後期 B.C2000～1200 晩期 B.C1200～100 弥生時代早期 B.C450～B.C300 前期 B.C300～B.C200 中期 B.C200～A.D100 後期 A.D100～300 古墳時代 3世紀半～7世紀末 奈良時代 8世紀 平安時代 9世紀から10世紀
		・ナイフ形石器 3点	製作			・縄文前期 7点	実物	
		・石器の作りかた	パネル(解説)			・縄文前期 7点	実物	
イ 縄文文化の成立	縄文文化の成立	⑩ 岩手の縄文土器	パネル(解説)	粘土が土器になるという化学変化に着目する。	・縄文土器(立体、破片、文様復元セットほか) ・縄文時代の石器類	・縄文前期 7点	実物	縄文時代草創期 B.C10000～6000 早期 B.C6000～4000 前期 B.C4000～3000 中期 B.C3000～2000 後期 B.C2000～1200 晩期 B.C1200～100 弥生時代早期 B.C450～B.C300 前期 B.C300～B.C200 中期 B.C200～A.D100 後期 A.D100～300 古墳時代 3世紀半～7世紀末 奈良時代 8世紀 平安時代 9世紀から10世紀
		ア 縄文土器の作り方	パネル(解説)			・縄文前期 7点	実物	
		・粘土→積み上げ→施文→施文完了→完成	模型			・縄文前期 7点	実物	
イ 縄文文化の成立	縄文文化の成立	イ さまざまな縄文土器	パネル(写真)	各種土器の用途・ 使用方法を調べて みる。	・縄文土器(立体、破片、文様復元セットほか) ・縄文時代の石器類	・縄文前期 7点	実物	縄文時代草創期 B.C10000～6000 早期 B.C6000～4000 前期 B.C4000～3000 中期 B.C3000～2000 後期 B.C2000～1200 晩期 B.C1200～100 弥生時代早期 B.C450～B.C300 前期 B.C300～B.C200 中期 B.C200～A.D100 後期 A.D100～300 古墳時代 3世紀半～7世紀末 奈良時代 8世紀 平安時代 9世紀から10世紀
		・狩猟文土器 1点	実物			・縄文前期 7点	実物	
		・壺 1点	実物			・縄文前期 7点	実物	
イ 縄文文化の成立	縄文文化の成立	・深鉢 1点	実物	各種土器の用途・ 使用方法を調べて みる。	・縄文土器(立体、破片、文様復元セットほか) ・縄文時代の石器類	・縄文前期 7点	実物	縄文時代草創期 B.C10000～6000 早期 B.C6000～4000 前期 B.C4000～3000 中期 B.C3000～2000 後期 B.C2000～1200 晩期 B.C1200～100 弥生時代早期 B.C450～B.C300 前期 B.C300～B.C200 中期 B.C200～A.D100 後期 A.D100～300 古墳時代 3世紀半～7世紀末 奈良時代 8世紀 平安時代 9世紀から10世紀
		・注口土器 1点	実物			・縄文前期 7点	実物	
		・切断蓋付き土器 1点	実物			・縄文前期 7点	実物	
イ 縄文文化の成立	縄文文化の成立	・単孔土器 1点	実物	各種土器の用途・ 使用方法を調べて みる。	・縄文土器(立体、破片、文様復元セットほか) ・縄文時代の石器類	・縄文前期 7点	実物	縄文時代草創期 B.C10000～6000 早期 B.C6000～4000 前期 B.C4000～3000 中期 B.C3000～2000 後期 B.C2000～1200 晩期 B.C1200～100 弥生時代早期 B.C450～B.C300 前期 B.C300～B.C200 中期 B.C200～A.D100 後期 A.D100～300 古墳時代 3世紀半～7世紀末 奈良時代 8世紀 平安時代 9世紀から10世紀
		・注口土器 1点	実物			・縄文前期 7点	実物	
		・注口土器 1点	実物			・縄文前期 7点	実物	
イ 縄文文化の成立	縄文文化の成立	・台付鉢 1点	実物	各種土器の用途・ 使用方法を調べて みる。	・縄文土器(立体、破片、文様復元セットほか) ・縄文時代の石器類	・縄文前期 7点	実物	縄文時代草創期 B.C10000～6000 早期 B.C6000～4000 前期 B.C4000～3000 中期 B.C3000～2000 後期 B.C2000～1200 晩期 B.C1200～100 弥生時代早期 B.C450～B.C300 前期 B.C300～B.C200 中期 B.C200～A.D100 後期 A.D100～300 古墳時代 3世紀半～7世紀末 奈良時代 8世紀 平安時代 9世紀から10世紀
		・香炉形土器 1点	実物			・縄文前期 7点	実物	
		・鉢 1点	実物			・縄文前期 7点	実物	
イ 縄文文化の成立	縄文文化の成立	⑪ 貝塚の形成	パネル(解説)	縄文土器を実際 に製作してみよう。 時代・地域により文 様に特色があること が理解できる。	・縄文土器(立体、破片、文様復元セットほか) ・縄文時代の石器類	・縄文前期 7点	実物	縄文時代草創期 B.C10000～6000 早期 B.C6000～4000 前期 B.C4000～3000 中期 B.C3000～2000 後期 B.C2000～1200 晩期 B.C1200～100 弥生時代早期 B.C450～B.C300 前期 B.C300～B.C200 中期 B.C200～A.D100 後期 A.D100～300 古墳時代 3世紀半～7世紀末 奈良時代 8世紀 平安時代 9世紀から10世紀
		ア 貝層剥取断面	実物			・縄文前期 7点	実物	
		イ さまざまな漁撈用具	パネル(解説)			・縄文前期 7点	実物	
イ 縄文文化の成立	縄文文化の成立	・骨鏃 3点	実物	縄文土器を実際 に製作してみよう。 時代・地域により文 様に特色があること が理解できる。	・縄文土器(立体、破片、文様復元セットほか) ・縄文時代の石器類	・縄文前期 7点	実物	縄文時代草創期 B.C10000～6000 早期 B.C6000～4000 前期 B.C4000～3000 中期 B.C3000～2000 後期 B.C2000～1200 晩期 B.C1200～100 弥生時代早期 B.C450～B.C300 前期 B.C300～B.C200 中期 B.C200～A.D100 後期 A.D100～300 古墳時代 3世紀半～7世紀末 奈良時代 8世紀 平安時代 9世紀から10世紀
		・鉾 3点	複製			・縄文前期 7点	実物	
		・鉾 6点	実物			・縄文前期 7点	実物	
イ 縄文文化の成立	縄文文化の成立	・鉾用ソケット 2点	実物	縄文土器を実際 に製作してみよう。 時代・地域により文 様に特色があること が理解できる。	・縄文土器(立体、破片、文様復元セットほか) ・縄文時代の石器類	・縄文前期 7点	実物	縄文時代草創期 B.C10000～6000 早期 B.C6000～4000 前期 B.C4000～3000 中期 B.C3000～2000 後期 B.C2000～1200 晩期 B.C1200～100 弥生時代早期 B.C450～B.C300 前期 B.C300～B.C200 中期 B.C200～A.D100 後期 A.D100～300 古墳時代 3世紀半～7世紀末 奈良時代 8世紀 平安時代 9世紀から10世紀
		・鉾用ソケット 2点	実物			・縄文前期 7点	実物	
		・鉾用ソケット 2点	実物			・縄文前期 7点	実物	

学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総 合 展 示 室		見学のポイント	教材貸出し等	い わ て 文 化 史 展 示 室		見学のポイント
		資 料 名	内 容			資 料 名	内 容	
	2 農耕社会の成立 弥生文化の成立	・亀形土製品 1点 ・土面 1点 ・石製装身具 4点	実物 盛岡市川目遺跡 実物 一関市草ヶ沢遺跡 実物 二戸市雨滝遺跡	縄文式土器と弥生式土器を比べて、その違いをまとめる。また、弥生式土器の使用方法を調べる。	・石包丁複製品	・刀子 2点 ・鏃 2点 ・鏃 2点 ・貴金具 1点	実物 模造品 実物 実物	骨角器の種類や形態の変化から漁業技術の進歩を考える。
		稲作を始めた時代 ⑮ 弥生文化と岩手 ア 稲作を始めた時代 イ 弥生土器の道 ・甕 1点 ・高坏 1点 ・壺(遠賀川系) 1点 ・蓋 2点 ・壺 1点	パネル(解説) パネル(解説) パネル(解説) 実物 弥生前期 一関市谷起島遺跡 実物 弥生中期 二戸市大淵遺跡 実物 弥生前期 軽米町君成田IV遺跡 実物 弥生中期 一関市谷起島遺跡 実物 弥生前期 二戸市大淵遺跡			④ 三陸の貝塚 ア 三陸の貝塚 ・石鍾 4点 ・骨ペラ 8点 ・縄文時代 根挟み 1点 ・骨針 6点 ・釣針 6点 ・ヤス 2点 ・離頭銚 7点 ・固定銚 2点 ・銚用ソケット 2点 ・「prehistoric Fishing in Japan」1点	パネル(解説・分布図・年表) 実物 花巻市石鳥谷町 実物 大船渡市富沢貝塚 実物 大船渡市富沢貝塚 実物 大船渡市富沢貝塚 実物 大船渡市富沢貝塚 実物 一関市花泉町貝鳥貝塚 実物 大船渡市富沢貝塚 実物 大船渡市富沢貝塚 実物 東京帝国大学農科大学紀要第2巻 明治44年(1911)	
	弥生人の生活	ウ 弥生時代の集落 ・壺 1点 ・鉢 1点 ・鉢 1点 ・甕 1点 ・小型甕 1点 ・壺 1点 ・太型蛤刃石斧 1点 ・管玉 1点 ・土製勾玉 3点 ・石包丁 1点 ・石包丁 1点 ・籾痕のついた土器 1点 ・アメリカ式石鏃 3点	パネル(解説) 実物 弥生後期 奥州市水沢区常盤遺跡 実物 軽米町和当地Ⅰ遺跡 実物 軽米町和当地Ⅰ遺跡 実物 軽米町和当地Ⅰ遺跡 実物 軽米町和当地Ⅰ遺跡 実物 軽米町和当地Ⅰ遺跡 実物 軽米町和当地Ⅰ遺跡 実物 二戸市火行塚遺跡 実物 軽米町馬場野Ⅱ遺跡 複製 奥州市胆沢区清水下遺跡 原資料県指定文化財 実物 奥州市胆沢区清水下遺跡 県指定文化財 実物 奥州市江刺区兎Ⅱ遺跡 実物 奥州市水沢区常盤遺跡	米作り・米食に係のある遺物を探して、その使用方法を調べる。 米作りが、当時の生活・社会をどのように変えていったかを考える。		イ 北上川下流域の貝塚群 ・貝塚から出土した動物遺存体(シカ5点、石鏃の刺さったシカの背骨1点、イノシシ2点、イヌ3点)	パネル(解説・グラフ・図・写真) 実物 大船渡市宮野貝塚	貝塚から出土する骨や貝の種類から、狩猟採集の対象について考える。
	小国の分立							
	邪馬台国連合							
	3 古墳とヤマト政権 古墳の出現とヤマト政	古墳を築いた時代 ⑯ 拓かれる北上平野 ア 古墳を築いた時代 イ 角塚古墳 ・角塚古墳復元模型 ・円筒埴輪 1点	パネル(解説) パネル(解説) パネル(写真) 模型(縮尺100分の1) 複製 奥州市胆沢区角塚古墳	古墳の築造された場所などから、古墳文化の北上の様子(大和政権の勢力圏の拡大)について考える。		⑤ 豊岡遺跡 ア 豊岡遺跡出土資料 ・深鉢形土器 5点 ・台付鉢形土器 8点 ・鉢形土器 8点	パネル(解説・写真・分布図) 実物 実物 実物	豊富な出土品から当時の生活様式や豊かな精神生活の内容を考える。
	前期・中期の古墳	⑩ 群集墳 ア 江釣子古墳群 イ 石室復元模型 ・蕨手刀 1点 ・蕨手刀 1点 ・蕨手刀 1点 ・衝角付甕 1点 ・轡 1点 ・鉄鏃 1点 ・高坏 1点 ・鍔帯 1点 ・砥石 1点 ・鎌 1点 ・黒曜石製石器 2点 ・和同開珎 1点 ・勾玉 5点 ・切子玉 6点 ・ガラス玉 1輪 ・ガラス玉 9点	パネル(解説) パネル(写真) 模型 北上市長沼古墳群 実物 盛岡市太田蝦夷森古墳(奈良時代) 複製 北上市長沼古墳 実物 花巻市熊堂古墳群4号墳 複製 盛岡市上田蝦夷森古墳(7世紀) 実物 北上市江釣子古墳群五条丸51号墳 実物 北上市長沼古墳 実物 北上市猫谷地遺跡 模型 花巻市熊堂古墳群 実物 北上市長沼古墳 実物 北上市岩崎台地遺跡群 実物 花巻市熊堂古墳群 実物 北上市長沼古墳 実物 北上市岩崎台地遺跡群	古墳の形態や規模・副葬品などから、この地域に独自の埋葬形態(墓)が存在したことを理解するとともに、律令政府との関係について考える。		イ 豊岡遺跡資料の特徴 ・浅鉢形土器 5点 ・ミニチュア土器 12点 ・壺形土器 12点 ・注口土器 7点 ・岩偶形土偶 4点 ・土版 2点 ・各種土製品 4点 ・X字形土器 5点 ・小型遮光器土偶 5点 ・遮光器土偶頭部 8点 ・土製耳飾り 9点 ・石棒類 14点 ・石冠 3点 ・岩版 3点 ・各種石製品 11点 ・玉類 4点	パネル(解説・図・写真) 実物 実	

学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総 合 展 示 室		見学のポイント	教材貸出し等	い わ て 文 化 史 展 示 室		見学のポイント
		資 料 名	内 容			資 料 名	内 容	
ウ 古代国家の推移と社会 の変化	古墳の終末 ヤマト政権と政治制度	・長胴甕(出羽型甕) 1点 ・土師器 坏 1点 ・土師器 坏 1点 ・蔵骨器 1点 ㊤ 生産技術の変革 ・短頸壺 1点 ・葉壺 1点 ・須恵器 坏 5点 ・円面硯 1点 ・長頸瓶 1点	実物 北上市鳩岡崎上の台遺跡(9世紀前半) 実物 盛岡市台太郎遺跡(8世紀前半) 実物 盛岡市台太郎遺跡(7世紀後半) 実物 盛岡市飯岡沢田遺跡 パネル (図・写真) 実物 盛岡市飯岡沢田遺跡 実物 盛岡市飯岡沢田遺跡 実物 盛岡市小幡遺跡 実物 盛岡市飯岡林崎Ⅱ遺跡 実物 盛岡市飯岡沢田遺跡	地域差を示す土器 の存在の背景につ いて考える。				
		テーマ2 いわたの歩み(歴史)						
ウ 古代国家の推移と社会 の変化	1 飛鳥の朝廷 2 律令国家への道 3 平城京の時代 4 天平文化 5 平安王朝の形成	蝦夷から奥州藤原氏へ(古代) ㊤ 古代の城柵 ア 胆沢城跡出土漆紙文書 ・漆桶(復元模型) 1点 ・漆紙文書「番状健土関係 解文」 1点 ・漆紙文書「番状健土関係 解文」復元 1点 ・漆紙文書「兵士歴名簿」復 元 1点 ・長頸瓶 3点 イ 胆沢城跡 ・坏(須恵器) 2点 ・坏(土師器) 2点 ・鎌 1点 ・砥石 1点 ・轆羽口 1点 ・胆沢城の瓦 1点 ・軒丸瓦・軒平瓦 1点 ・鬼瓦 復元 1点 ウ 志波城跡 ・円面硯 1点 ・刀子 1点 ・斧 1点 ・轡 1点 ・鎌 1点 ・甕 1点 ・蓋付坏(須恵器) 1点 ・坏(土師器) 1点 ・壺 1点 ・高坏(須恵器) 3点 エ 徳丹城跡 ・徳丹城隅櫓柱脚 1点 ・坏(土師器) 1点 ・坏(須恵器) 1点 ・高台付皿 2点 ・椀 1点 オ 飛鳥台地Ⅰ遺跡(二戸) ・手鎌 2点 ・甕(土師器) 1点 ・坏(土師器) 1点 カ 落合Ⅱ遺跡(奥州) ・槌 1点 ・下駄 1点 ・うき 1点 ・曲物 1点 ・鋤 1点		パネル(解説) パネル(解説・写真) 模型 奥州市胆沢城跡出土 複製 奥州市胆沢城跡出土 複製 奥州市胆沢城跡出土 複製 奥州市胆沢城跡出土 複製 胆沢城跡出土 パネル(解説・写真) 実物 奥州市胆沢城跡出土 実物 奥州市胆沢城跡出土 実物 奥州市力石遺跡出土 実物 奥州市力石遺跡出土 実物 奥州市力石遺跡出土 実物 奥州市力石遺跡出土 実物 奥州市胆沢城跡出土 複製 奥州市胆沢城跡出土 複製 奥州市胆沢城跡出土 パネル(解説・写真) 実物 盛岡市志波城跡出土 実物 盛岡市志波城跡出土 実物 盛岡市志波城跡出土 実物 盛岡市志波城跡出土 実物 盛岡市志波城跡出土 実物 盛岡市志波城跡出土 実物 盛岡市志波城跡出土 実物 盛岡市志波城跡出土 実物 盛岡市志波城跡出土 実物 盛岡市志波城跡出土 実物 盛岡市志波城跡出土 パネル(解説・写真) 実物 矢巾町徳丹城跡出土 実物 矢巾町徳丹城跡出土 実物 矢巾町徳丹城跡出土 実物 矢巾町徳丹城跡出土 実物 矢巾町徳丹城跡出土 パネル(写真) 実物 二戸市飛鳥台地Ⅰ遺跡出土 実物 二戸市飛鳥台地Ⅰ遺跡出土 実物 二戸市飛鳥台地Ⅰ遺跡出土 パネル(写真) 実物 奥州市落合Ⅱ遺跡出土木器 実物 奥州市落合Ⅱ遺跡出土木器 実物 奥州市落合Ⅱ遺跡出土木器 実物 奥州市落合Ⅱ遺跡出土木器 実物 奥州市落合Ⅱ遺跡出土木器	律令国家の支配 権拡大はどのよう に行われたのか、考 察する。 古代城柵の果た す役割、中央国家 との関係を探る。 出土品から当時 の生活を考え、中 央国家との相違点 まで深める。 蝦夷と呼ばれた東 北地方の人々は、 中央国家をどのよ うに思っていたの だろうか、考察する。			

[illegible]

学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総 合 展 示 室			見学のポイント	教材貸出し等	い わ て 文 化 史 展 示 室			見学のポイント
		資 料 名	内 容				資 料 名	内 容		
							・形代(陽物形) 2点 ・形代(鎌形) 1点 ・形代(砧形) 1点 ・形代(杵形) 1点 ・形代(蛇形?) 1点 ・形代(硯形) 1点 ・花瓶 1点 ・金槌 1点 ・火舎 1点	実物 実物 実物 実物 実物 実物 複製 実物 複製	平泉町柳之御所遺跡(国重文) 平泉町柳之御所遺跡(国重文) 平泉町柳之御所遺跡(国重文) 平泉町柳之御所遺跡(国重文) 平泉町柳之御所遺跡(国重文) 平泉町柳之御所遺跡(国重文) 平泉町柳之御所遺跡(原品国重文) 平泉町柳之御所遺跡(国重文) 平泉町柳之御所遺跡(原品国重文)	

中世

学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総 合 展 示 室		見学のポイント	教材貸出し等	い わ て 文 化 史 展 示 室		見学のポイント		
		資 料 名	内 容			資 料 名	内 容			
(2) 中世の日本と東アジア 中世国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。 ア 歴史の解釈 歴史資料を含む諸資料を活用して、歴史的事象の推移や変化、相互の因果関係を考察するなどの活動を通して、歴史の展開における諸事象の意味や意義を解釈させる。 イ 中世国家の形成 武士の土地支配と公武関係、宗・元などとの関係、仏教の動向に着目して、中世国家の形成過程や社会の仕組み、文化の特色とその成立の背景について考察させる。 ウ 中世社会の展開	第2部 中世 第4章 中世社会の成立 1 院政と平氏の台頭 2 鎌倉幕府の成立 3 武士の社会 4 蒙古襲来と幕府の衰退 5 鎌倉文化 第5章 武家社会の成長 1 室町幕府の成立 2 幕府の衰退と庶民の台頭 3 室町文化	テーマ2 いわての歩み(歴史)		鎌倉幕府の奥州征討が記載されている部分。幕府の平泉観を理解できる。(平泉以後の鎌倉御家人の支配も補足説明可) 平泉文化と同様のかわけが、藤原氏一族の遺跡から出土していることに着目し、平泉文化が県内に広がっていることを考察する。 中世城館の分布から、武士の生活や、土地支配について考える。 各種出土品から当時の人々の生活の様子を考える。	鳥帽子(体験)	テーマ2 歴史		中国と周辺国家の関係を理解し、中国が周辺諸国にどのような影響を与えたのか考察する。		
		戦乱の時代とその文化(中世)				歴 史				
		㊤ 文治五年奥州合戦ア「義経記」と判官最良	パネル パネル 写本 模型 模型 実物 実物			(解説) (解説) (解説) (解説) (解説) (解説) (解説・写真)	⑦ 中国古印ア 官印の変遷		パネル (解説・図)	
		・東鏡(吾妻鏡) 1点	写本			江戸時代	・周秦古璽 2点		実物	太田コレクション
		・後三年型烏帽子 1点	模型				・漢・六朝官印 3点		実物	太田コレクション
		・馨架と馨 1式	模型				・隋官印 1点		実物	太田コレクション
		・五銖杵 1点	実物			紫波町比爪館遺跡	・唐官印 2点		実物	太田コレクション
		・蓮華形馨 1点	実物			紫波町比爪館遺跡	・宋官印 2点		実物	太田コレクション
		イ 鎌倉時代の有力豪族	パネル			(地図)	・元官印 1点		実物	太田コレクション
		㊤ 豪族たちの動きと庶民ア 中世城館の分布	パネル パネル			(解説) (解説・写真)	・明官印 1点		実物	太田コレクション
		・雀交印の馬印 2点	複製			中世	・清官印 1点		実物	太田コレクション
		イ 一戸城全景	パネル			(写真)	イ 紐(つまみ)の種類			
		・鎧の部品(鎧胸板1点、小札5点、押付の板1点)	実物			一戸町一戸城跡出土	・杵紐(くい) 2点		実物	太田コレクション
		・鑑 2点	実物			一戸町一戸城跡出土	・覆斗紐(ます) 1点		実物	太田コレクション
		・火打金 1点	実物			一戸町一戸城跡出土	・瓦紐(かわら) 2点		実物	太田コレクション
		・苧引金 2点	実物			一戸町田中4遺跡出土	・橋紐(はし) 2点		実物	太田コレクション
		・刀子 1点	実物			一戸町一戸城跡出土	・壇紐(だん) 1点		実物	太田コレクション
		・ハサミ 1点	実物			一戸町一戸城跡出土	・亭紐(たかやぐら) 1点		実物	太田コレクション
		・御歯黒壺 1点	実物			一戸町北館B遺跡出土	・屋紐(やね) 1点		実物	太田コレクション
		・薙刀 1点	実物			一戸町一戸城跡出土	・亀紐(かめ) 1点		実物	太田コレクション
		・曲物の底板 1点	実物			一戸町一戸城跡出土	・駝紐(らくだ) 1点		実物	太田コレクション
		・下駄 2点	実物			一戸町一戸城跡出土	・馬紐(うま) 1点		実物	太田コレクション
		・炭化穀物 6点(マメ、アズキ、ヒエ、ムギ、ソバ、コメ)	実物			一戸町一戸城跡出土	・鉤紐(かぎがた) 1点		実物	太田コレクション
		・硯 1点	実物			一戸町上野遺跡出土	・虎紐(とら) 1点		実物	太田コレクション
		・曲物井筒 1点	実物			鎌倉～室町 奥州市江刺区落合Ⅲ遺跡	・その他の紐 6点		実物	太田コレクション
		・きぬ女類族交名案 1点	複製			鎌倉後期 岩手大学原蔵	・吉語印 2点		実物	太田コレクション
		・北畠顕家御教書 1点	複製			南北朝時代 もりおか歴史文化館原蔵	・肖生印 3点		実物	太田コレクション
		・足利直義御判御教書 1点	複製			南北朝時代 もりおか歴史文化館原蔵	・両面印 2点		実物	太田コレクション
		・和賀郡一揆契状 1点	複製			南北朝内乱期 東北大学原蔵	・子母印 3点		実物	太田コレクション
		・骨寺村荘園遺跡	パネル			(写真:一関市本寺地域)				
		・陸奥国骨寺村絵図 詳細	複製			平泉町中尊寺原蔵(原品国重文)				

学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総 合 展 示 室			見学のポイント	教材貸出し等	い わ て 文 化 史 展 示 室			見学のポイント
		資 料 名	内 容				資 料 名	内 容		
日本の諸地域の動向、日明貿易など東アジア世界との関係、産業経済の発展、庶民の台頭と下克上、武家文化と公家文化のかかわりや庶民文化の萌芽に着目して、中世社会の多様な展開、文化の特色とその成立の背景について考察させる。	4 戦国大名の登場	図 1点			展示物から仏教が、それまでの祈禱や学問中心のものから、内面的な深まりをもちつつ、庶民など広い階層を対象とする新しいものへの変化したことを考察する。		⑨ 信仰			展示物から仏教が、それまでの祈禱や学問中心のものから、内面的な深まりをもちつつ、庶民など広い階層を対象とする新しいものへの変化したことを考察する。
		・骨寺村所出物日記事 1点	複製	平泉町中尊寺原蔵			ア 紫波町土館新山神社	パネル (解説)		
		・大瀬川館出土陶磁片 41点	実物	花巻市石鳥谷町大瀬川遺跡出土			・木造不動明王坐像 1点	実物	紫波町新山神社	
		・柳田館出土陶磁片 26点	実物	紫波町片寄柳田館跡出土			・衿裾羅童子立像 1点	実物	万治3年(1660) 紫波町新山神社	
		・中国古銭 62点	実物	金ヶ崎町永栄出土			・制多迦童子立像 1点	実物	万治3年(1660) 紫波町新山神社	
		㊤ 新しい仏教文化	パネル (解説)				・厨子入聖観音菩薩立像 1点	実物	嘉永7年(1854) 紫波町新山神社	
		・毘沙門天立像 1点	複製	平安後期 北上市立花毘沙門堂原蔵			イ 鶴住居観音堂慈眼院	パネル (解説)		
		・木造蔵王権現立像 1点	複製	鎌倉時代 北上市白山神社原蔵			・不動三尊立像 1点	実物	永正7年(1510)	
		ア 新山神社の懸仏と和鏡	パネル (解説)				・十一面観音立像 1点	実物	江戸時代	
		・銅双雀鏡 1点	実物	平安中期 紫波町新山神社			・千手観音坐像 1点			
		・銅菊華双雀鏡 1点	実物	平安末期 紫波町新山神社						
		・銅梅華鏡 1点	実物	平安末期 紫波町新山神社						
		・銅秋草双雀鏡 1点	実物	平安末期 紫波町新山神社						
		・金銅懸仏 1点	実物	平安末期 紫波町新山神社						
		・銅秋草双雀鏡 1点	実物	鎌倉時代 紫波町新山神社						
		・銅菊華双雀鏡 1点	実物	鎌倉時代 紫波町新山神社						
		・銅亀甲地双雀鏡 1点	実物	鎌倉時代 紫波町新山神社						
		・鰐口 1点	複製	鎌倉末期 一関市大東町興田神社						
		・鰐口 1点	複製	南北朝時代 二戸市浄法寺町天台寺						
		・まいりのほとけ(連座御影図) 1点	複製	室町時代 花巻市東和町						
		イ 一遍上人絵伝	パネル (解説)							
		・十一面観音坐像懸仏 1点	複製	室町時代 陸前高田市広田町黒崎神社原蔵						
		・如意輪観音像 1点	複製	鎌倉末期 奥州市水沢区正法寺原蔵						
		・西国三十三所巡札納札 1点	複製	室町時代 平泉町中尊寺原蔵						
		・石塔婆 1点	実物	南北朝時代 一関市教育委員会蔵						
		㊤ 九戸政実の乱	パネル (解説)				⑩ 板碑			
		ア 戦国大名の変遷	パネル (図・年表)				・いわての古碑と石塔	パネル (解説)		
		・南部信直宛豊臣秀吉朱印状 1点	複製	安土桃山時代 もりおか歴史文化館原蔵			・最明寺石塔婆 2点	複製	建長8年(1256) 一関市川崎町	
		イ 九戸城跡	パネル (解説・写真)	二戸市 国指定史跡			・馬頭観音碑 1点	実物	安政6年(1859) 館蔵	
		・「奥州南部九戸軍記 1点	写本	文久3年						
		ウ 蒲生氏郷	パネル (解説)							
		・鯉尾兜 1点	実物	桃山時代(県指定)						
近世										
学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総 合 展 示 室			見学のポイント	教材貸出し等	い わ て 文 化 史 展 示 室			見学のポイント
		資 料 名	内 容				資 料 名	内 容		
		テーマ2 いわての歩み(歴史)					テーマ2 歴史			
	第3部 近世	藩政時代の人々(近世) (解説)			9		歴 史			

学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総 合 展 示 室		見学のポイント	教材貸出し等	い わ て 文 化 史 展 示 室		見学のポイント	
		資 料 名	内 容			資 料 名	内 容		
(3) 近世の日本と世界	第6章 幕藩体制の確立	・天保国絵図 陸奥国南部	パネル (地図・写真)国立公文書館(国重文)	岩手県は盛岡・仙		⑨ 藩政時代の村	パネル (解説)	太閤検地以来、生産力を米に換算して徴税の基礎とする検地が行われた。野形絵図面には、ほぼ同面積でありながら石高の大きく異なる箇所が比較でき、田と他の地目が米の生産量を把握されたことが理解できる。	
近世国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察する。	1 織豊政権	・天保国絵図 陸奥国仙台	パネル (地図・写真)国立公文書館(国重文)	台両藩の部分からなっている。街道に示された一里塚から幕府の交通政策を考える。		・南伝法寺村小絵図式拾三枚之内へ印 1点	実物		元治元年(1864)
	2 桃山文化	㉗ 藩政の確立	パネル (図・解説)			・野形絵図面 1点	複製		元治元年(1864)
	3 幕藩体制の成立	・徳川幕府県治要略(安藤博1915年より) 2点	パネル (図)			・当宗門相改奉書上帳1点	複製		元治2年(1865)
	4 幕藩社会の構造	・浮田番所制札 1点	模造	文化元年(1804) 館蔵	・検地札 1点	複製	江戸時代		
ア 歴史の説明	第7章 幕藩体制の展開	ア 広福寺と源勝寺の寺領	パネル (解説) (花巻市東和町)	各藩は独立した小国家であり、東和町浮田番所の制札から通行と交易の制限を説明する。やがて八戸藩・一関藩が独立し現在の県域に4藩が分立したことを説明し、現在につながる地域性を考える素材とする。(各藩は代官所を通じて領民を支配し、検地帳を作成し、年貢を徴収した。宗門改めや民政は村役人である肝入の任務で、仙台藩では警察権を象徴する十手も肝入が所持している。)	・古屋敷御検地覚 1点	実物	享保15年(1730)		
歴史的事象には複数の歴史的解釈が成り立つことに気付かせ、それぞれの根拠や論理を踏まえて、筋道立てて考えを説明させる。	1 幕政の安定	・南部利直黒印状 1点	実物	元和2年(1616) 花巻市	志和郡南伝法寺村へ印内割田畑屋敷地続順路番附書上帳 1点	実物	元治元年(1864)		
	2 経済の発展	・南部利直黒印状 1点	実物	元和2年(1616) 盛岡市源勝寺蔵					
	3 元禄文化	・遺ス百性高書之事 1点	実物	元和2年(1616) 花巻市	・郷村御吟味御用中御入用諸品書上帳 1点	実物	元治元年(1866)		
		・四戸甚之丞宛南部利直黒印状 1点	実物	寛永4年(1627)	・志和郡小屋敷村吉水郷邸吟味御調御用中諸書上帳 1点	実物	元治元年(1864)		
イ 近世国家の形成		・波々伯部治郎兵衛宛南部直房領地宛行状 1点	実物	寛文6年(1666) 盛岡市	・志和郡小屋敷村吉水村書上絵図面縮図 1点	実物	元治元年(1866)		
		・代官所公印 2点	複製	江戸時代 もりおか歴史文化館原蔵	・志和郡小屋敷村絵図拾六枚之内た印 1点	複製	元治元年(1866)		
		・伊達亀千代(綱村)黒印状 1点	実物	寛文元年(1661)	・御毛見御先立帳 1点	複製	元治元年(1866)		
		イ 仙台藩の貢高制	パネル (解説)		・志和郡打直御検地名寄御帳 1点	実物	元治元年(1864)		
ヨーロッパ世界との接触やアジア各地との関係、織豊政権と幕藩体制下の政治・経済基盤、身分制度の形成や儒学の役割、文化の特色に着目して、近世国家の形成過程とその特色や社会の仕組みについて考察させる。		・境絵図	パネル (写真) 元禄14年(1701)		・年数分附覚帳 1点	実物	元治元年(1864)		
		・將軍徳川綱吉継目判物 1点	複製	貞享元年(1684) 仙台市博物館原蔵	・御検見高 1点	実物	天保4年(1833)		
		・検地模型	模型		・当御年貢米々人限駄寄帳 1点	実物	天保11年(1840)		
		・検地門札 1点	実物	慶応2年(1866) 館蔵	・当御年貢米割附帳 1点	複製	天保11年(1840)		
ウ 産業経済の発展と幕藩体制の変容		・磐井郡東山之内浜民村御検地帳(文政8年:1825) 1点	写本	寛永19年(1642)	・年貢皆済目録 1点	複製	弘化4年(1847)		
		・十手 1点	実物	江戸時代 盛岡市	・南伝法寺村年貢受取帳 1点	複製	嘉永6年(1853)		
		・大肝入使用米すくい 1点	実物	江戸時代 一関市千厩町	・当御年貢米并御買米俵組覚帳 1点	実物	安政4年(1857)		
		ウ 宗門改帳	パネル (解説)	宗門改帳は、なぜ作成されたのだろうか、その制度は何かを考察する。					
幕藩体制下の農業など諸産業や交通・技術の発展、町人文化の形成、欧米諸国のアジアへの進出、学問・思想の動きに着目して、近世の都市や農山漁村における生活や文化の特色とその成立の背景、幕藩体制の変容と近代化の基盤の形成について考察させる。		・盛岡藩領下閉伊郡岩泉村の野田氏の知行地分の宗門改帳 1点	実物	元治2年(1865) 館蔵	⑩ 江戸時代の貨幣		全国に通用する貨幣を安定して供給することは、幕府の重要な役割であるが、同じ規格・品質の金・銀貨幣は、誰が、いつ頃どこで造らせたのかを考える。		
		・仙台藩領の江刺郡黒石村の人数改帳 1点	実物	館蔵	ア 藩政時代の貨幣	パネル (解説・写真)			
		・踏絵 1点	実物	参考資料 江戸時代	・皇朝十二銭(8C～)	パネル (解説)			
		・十字形不動明王宝剣 1点	実物	江戸時代	・和同開珎 1点	複製			
	㉘ 凶作と一揆	パネル (年表・解説)			・中国銭の使用(12C～)	パネル (解説)			
	・百姓一揆を禁じた制札1点	実物	明和7年(1770)	多くの餓死者を出す飢饉が頻発したことをパネルで確認する。飢饉に備える救荒作物の栽培や食料保存が励行されるが、凶作下での重税に時として農民は蜂起したことを説明する。	・開元通宝(唐) 1点	実物			
	・農民の碑	パネル (写真) 大迫町	安永6年(1777)		・唐国通宝(南唐) 1点	実物			
	・傘形連判状 1点	複製	安永6年(1777)		・淳化元宝(北宋) 1点	実物			
	・民間備荒録(天保5年:1834年印刷発刊) 1点	写本	明和8年(1771)		・景祐元宝(北宋) 1点	実物			
1 幕政の改革	・餓死者供養塔	パネル (写真) 文久7年(1810) 盛岡市東願寺			・治平通宝(北宋) 1点	実物			
2 宝暦・天明期の文化	・飢饉に備えた食料 3点(メノコ、ナラの実、トチの実)	実物			・元符通宝(北宋) 1点	実物			
3 幕府の衰退と近代への道	・木製のホラ貝 1点	実物	参考資料 江戸時代		・正隆元宝(金) 1点	実物			
4 化政文化					・淳熙元宝(南宋) 1点	実物			
					・慶元通宝(南宋) 1点	実物			
					・紹定通宝(南宋) 1点	実物			

[illegible]

学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総 合 展 示 室		見学のポイント	教材貸出し等	い わ て 文 化 史 展 示 室		見学のポイント	
		資 料 名	内 容			資 料 名	内 容		
		・橿山佐渡ほか捕縛沙汰書 1点	複製	もりおか歴史文化館原蔵	石字の動向について考える。	・黒駒太子画像 1点	実物	岩泉町	南部絵暦は、なぜ記号と絵で表されているのか。また、書き込まれている内容はどのようなものか考える。
		・橿山佐渡・向井蔵人宛南部利剛感謝状 1点	実物	明治元年(1868)		・黒駒太子図 1点	実物	盛岡市	
		・盛岡藩知事辞令写 1点	複製	明治2年(1869) もりおか歴史文化館原蔵		㊤ 南部絵暦	パネル	(解説)	
		・盛岡藩火縄短銃 1点	実物	江戸時代		ア 田山暦	パネル	(解説)	
		・盛岡藩武庫刀 1点	実物	江戸末期		・諸国奇談東遊記 3点	実物	橘南谿(1753～1805)	
		・エンフィールド銃1点、弾丸2点	実物	江戸末期		・天明3年田山暦 1点	実物	天明3年(1783)	
		・戊辰戦争の軍曹一式	模造	慶応4年(1868)		・文化13年田山暦 1点	実物	文化13年(1816)	
						・天保15年田山暦 1点	実物	天保15年(1844)	
						・嘉永2年田山暦 1点	実物	嘉永2年(1849) 八幡平市	
						・田山暦木活版木 10点	複製	八幡平市	
						イ 盛岡暦	パネル	(解説)	
						・嘉永7年盛岡暦 1点	複製	嘉永7年(1854) 一戸町	
						・安政5年盛岡暦 1点	実物	安政5年(1858)	
						・万延2年盛岡暦 1点	実物	万延2年(1861)	
						・慶応2年盛岡暦 1点	実物	慶応2年(1866)	
						・明治3年盛岡暦 1点	実物	明治3年(1870)	
						・明治30年盛岡暦版木 1点	実物	明治30年(1897) 盛岡市	
						南部角相撲	模型		

近代・現代										
学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総 合 展 示 室			見学のポイント	教材貸出し等	い わ て 文 化 史 展 示 室			見学のポイント
		資 料 名	内 容				資 料 名	内 容		
(4) 近代日本の形成と世界	第4部 近代・現代 第9章 近代国家の 成立 1 開国と幕末の動乱 2 明治維新と富国強 兵 3 立憲国家の成立と 日清戦争	テーマ2 いわての歩み(歴史)			外国人の生活と日本人の旺盛な好奇心が、外来文化の受容、近代化のエネルギーになった経緯について考える。		テーマ2 歴史			
		進 む 近 代 化		(解説)			歴 史			
		㊤ 生活の洋風化	パネル	(解説)						
		・駅舎ジオラマ		明治時代						
		㊦ 岩手県の誕生	パネル	(解説)						
ア 明治維新と立憲体制の		・近代化をめざして	年表	(解説)	明治元年(1868)					
		・明治改元(太政官日誌第81) 1点	複製	明治元年(1868)						
		・岩手新聞誌発刊(巖手新	複製	明治9年(1876)						

学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総 合 展 示 室			見学のポイント	教材貸出し等	い わ て 文 化 史 展 示 室			見学のポイント
		資 料 名	内 容				資 料 名	内 容		
成立	4 日露戦争と国際関係	開誌第1号) 1点			政党の結成や教育制度の創設の様子から、近代国家が形成される過程について考察する。					
		・国会開設決定(東京日日新聞) 1点	複製	明治14年(1881)						
	5 近代産業の発展	・政党の結成(東京日日新聞) 1点	複製	明治14年(1881)						
	6 近代文化の発達	・県会議員当選証書 1点	実物	明治15年(1882)						
		・戸帳辞令 1点	実物	明治12年(1879)						
		・地券 1点	実物	明治時代						
		・小学読本 1点	実物	明治初期						
		・卒業証書 1点	実物	明治10年(1877)						
イ 国際関係の推移と立憲国家の展開		・学校児童章 1点	実物	明治時代	文明開化を通して、日本の近代化を進めている様子とその目的について考える。					
		・鹿鳴館開館(東京日日新聞) 1点	複製	明治16年(1883)						
		・内閣制度発足(時事新報) 1点	複製	明治18年(1885)						
		・巖手日日新聞発刊(巖手日日新聞) 1点	複製	明治19年(1886)						
		・大日本帝国憲法発布(時事新報) 1点	複製	明治22年(1889)	大日本帝国憲法制定過程とその特徴的内容や日本最初の総選挙の様子をについて、展示資料から読み取る。					
		・市町村制施行(巖手日日新聞) 1点	複製	明治22年(1889)						
ウ 近代産業の発展と近代化		・第1回衆議院総選挙(時事新報) 1点	複製	明治23年(1890)						
		・勸業場焼 1点	実物	明治初期						
		・国立銀行と国立銀行紙幣	パネル	(解説)	銀行の設立と発行銀行券について考察する。					
		・盛岡第九国立銀行券 2点	複製							
		・一関第八十八国立銀行券 2点	複製		近代産業の発展と国民生活の変化について考察する。					
		・置きランプ 1点	実物	明治前期						
		・岩手県勸業博覧会章牌 1点	実物							
		・紙腔琴 1点	実物	明治17年(1884)						
		・第1回帝国議会開会(時事新報) 1点	複製	明治23年(1890)	初期議会の様子を展示資料から読み取る。					
		・東北本線全通(東奥日報) 1点	複製	明治24年(1891)						
		・日清戦争(日本) 1点	複製	明治27年(1894)	日清・日露の戦争開戦時の様子を展示資料から読み取る。					
		・八甲田山遭難(巖手毎日新聞号外) 1点	複製	明治35年(1902)						
		・原敬初当選(巖手毎日新聞) 1点	複製	明治35年(1902)						
		・初期の卓上電話機 1点	実物	明治後期						
		・手廻しミシン 1点	実物	明治後期	展示資料から当時の人々の生活の変化を考察する。					
		・手廻し蓄音器 1点	実物	大正初期						
		・日露戦争(東京日日新聞) 1点	複製	明治37年(1904)						

学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総 合 展 示 室		見学のポイント	教材貸出し等	い わ て 文 化 史 展 示 室		見学のポイント	
		資 料 名	内 容			資 料 名	内 容		
(5) 両世界大戦期の日本と世界 近代国家の展開と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。	第10章 二つの世界大戦とアジア 1 第一次世界大戦と日本 2 ワシントン体制 3 市民生活の変容と大衆文化 4 恐慌の時代 5 軍部の台頭 6 第二次世界大戦	・大正改元(巖手毎日新聞) 1点	複製 大正元年(1912)	祖父母・父母の時代までの生活と、現代の生活を比較し、激動の時代を考える。	各種郷土料理画像 各種台所用品の資料画像	テーマ3 民俗(展示替えあり)		展示替えあり	
		テーマ3 庶民のくらし(民俗)				⑭ 郷土料理 ・自然の恵みと郷土料理 ・もち料理 10点 ・キビ料理 1点 ・まめ料理 1点 ・そば料理 1点 ⑯ 岩手の民芸 ・「手仕事の日本」に見るいわての民芸品 ・南部桐下駄 1点 ・チャグチャグ忍駒 1点 ・桐馬 1点 ・竹細工 3点 ・高田人形(太鼓持ち) 1点 ・花巻人形(司馬温公甕割)	パネル (解説・写真) ふすべ1、あんこ1、くるみ1、しょうが1、なつとう1、ぞうに1、ずんだ1、ごま1、エビ1、ケイラン1 模型 ウキウキダンゴ 模型 豆シトギ 模型 ソバネリ パネル (解説) 実物 盛岡市 実物 矢巾町 実物 花巻市 実物 一戸町 実物 陸前高田市 実物 花巻市		
		家 の く ら し	⑬ いろいろ パネル (解説・図・写真) 実物 岩泉町 実物 一関市 実物 雫石町 実物 花巻市石鳥谷町 実物 盛岡市玉山 実物 田野畑村 実物 奥州市江刺区 実物 岩泉町 実物 奥州市江刺区 実物 一関市、二戸市 実物 二戸市 実物 宮古市川井 実物 金ヶ崎町 実物 盛岡市 実物 花巻市石鳥谷町 実物 実						

学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総 合 展 示 室		見学のポイント	教材貸出し等	い わ て 文 化 史 展 示 室		見学のポイント
		資 料 名	内 容			資 料 名	内 容	
(6) 現代の日本と世界 現代の社会や国民生活の 特色について、国際環境と 関連付けて考察させ、世界 の中での日本の立場につい て認識させる。		・えんぶり鳥帽子 3点	実物 軽米町小軽米	庶民の生活に結 びついた信仰の様 子を観察し、庶民の 精神生活について 考える。	岩手県各地の民間信 仰画像	・学校給食(昭和26年) 1点	模型 盛岡市	
		④ 庶民の信仰 ・オシラサマ(包頭衣型) 1点	パネル (解説・図) 実物 北上市			・学校給食(昭和35年頃) 1点	模型 盛岡市	
ア 現代日本の政治と国際 社会 占領政策と諸改革、新憲 法の成立、平和条約と独 立、国際交流や国際貢献の 拡大などに着目して、我が 国の再出発及びその後の 政治や対外関係の推移に ついて考察させる。		・オシラサマ(貫頭衣型) 1点	実物 陸前高田市	50年前位まで用 いられてきた農具を 観察するとともに、 米づくりを理解し、 農民の生活や行動 を考える。	たいけん教室「雑穀」 体験画像 戦後間もない岩手県 各地の画像	・学校給食(昭和50年頃) 1点	模型 盛岡市	
		・庚申供養塔 1点	実物 遠野市			ウ 衣に関する道具たち ・手洗桶 1点	パネル (解説) 実物	
イ 経済の発展と国民生活 の変化 戦後の経済復興、高度経 済成長と科学技術の発達、 経済の国際化、生活意識や 価値観の変化などに着目し て、日本経済の発展と国民 生活の変化について考察さ せる。		・庚申縁起 1点	複製 花巻市			・洗濯板 1点	実物	
		・百万遍の数珠 1点	実物 奥州市			・手廻し洗濯器 1点	実物	
ウ 歴史の論述 社会と個人、世界の中の 日本、地域社会の歴史と生 活などについて、適切な主 題を設定させ、資料を活用 して探究し、考えを論述する 活動を通して、歴史的な見 方や考え方を身に付けさせ る。		・まいりのほとけ(六字名号) 1点	複製 花巻市東和町			・こて 1点	実物	
		・まいりのほとけの縁起 1点	パネル 明和7年(1770) 北上市			・火のし 1点	実物	
		・祭具一式				・火のシアイロン型 1点	実物	
						・炭火アイロン 1点	実物	
						・電気アイロン 1点	実物	
						・電化こて 1点	実物	
						エ 戦後を写したカメラたち ・スプリングカメラ 1点	実物	
						・ハーフサイズカメラ 1点	実物	
						・一眼レフカメラ 1点	実物	
						・AFカメラ 1点	実物	
						・ボラロイドカメラ 1点	実物	
						オ 電話機 ・壁掛電話機	実物	
						・ダイヤル式電話機 1点	実物	
						・赤電話 1点	実物	
						・黄電話 1点	実物	
						カ その他 ・レコード4点とプレイヤー1点	実物	
						・野球盤 1点	実物	
						・白黒テレビ 1点	実物	
						・扇風機 1点	実物	夏期のみ
						・かき氷器 1点	実物	
						・卓袱台 1点	実物	夏期のみ
						・リボンハイトリ 3点	実物	
						・蚊遣り豚 1点	実物	夏期のみ
						・蛭取り器 1点	実物	
						・座敷ほうき 1点	実物	夏期のみ
						・茶だんす 1点	実物	
						・置時計 1点	実物	
						・ラジオ	実物	
						・長火鉢 1点	実物	冬期のみ
						・豆炭アンカ 1点	実物	
						・豆炭 1点	実物	冬期のみ
						・湯たんぽ 1点	実物	

学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総合展示室		見学のポイント	教材貸出し等	いわて文化史展示室		見学のポイント
		資料名	内 容			資料名	内 容	
		・鉛つなぎ 1点 ・おもり工具 1点 ・鉛とかしなべ 1点 イ 採集漁具 ・あわびかぎ 1点 ・やす 1点 ・かぜ鉤 1点 ・わかめかま 1点 ・ほっきつき 1点 ウ サツパ 1艘 ・浜箱 1点 ・かぜたも 1点 ・なじり棒 1点 ・あわびかぎ 1点 ・いわしたも 1点 ・しめがい 1点 エ 各地の大漁着 ・大漁バンテン 1点 ・長バンテン 1点 ・大漁旗 1点 ・流し網 1点 オ その他の漁具 ・たこつぼ 3点 ・てんてん 3点 ・いさり 5点 ・ジブ(ズブ) 1点 ・箱鏡 2点 ・はも簞 2点 ・なまこけた網 1点 ・餌簞 1点 ㊤ 山村の人びと ・山の神 1点 ・とび 1点 ・まさかり 1点 ・腰のこ 1点 ・なた 1点 ア 炭焼 ・炭焼小屋復元模型 ・炭焼窯の構造図[岩手窯] ・炭焼の工程 ・えぶ 1点 ・すだれ 1点 ・角俵 2点 ・丸俵 1点 ・そり 1点 ・背中あて 1点 ・かんじき 1点	実物 実物 実物 実物 宮古市 宮古市 実物 宮古市 釜石市 実物 田野畑村 実物 釜石市 実物 宮古市 実物 釜石市 実物 宮古市 実物 田野畑村 実物 田野畑村 パネル (解説) 実物 昭和初期 久慈市 複製 大船渡市 実物 釜石市 実物 田野畑村 実物 陸前高田市 実物 大船渡市 実物 宮古市、大船渡市、釜石市 実物 山田町 実物 釜石市、田野畑村 実物 陸前高田市 実物 陸前高田市 実物 田野畑村 パネル (写真) 模刻 八幡平市 実物 八幡平市 実物 雫石町 実物 雫石町 実物 雫石町 パネル (解説) 模型 縮尺10分の1 昭和初期 久慈市山形町 パネル (図) パネル (図) 実物 盛岡市 実物 盛岡市 実物 二戸市 実物 二戸市 実物 雫石町 実物 盛岡市 実物	展示替えあり 展示替えあり		・カマジキ 1点 ・ドンコ汁 1点	実物 冬期のみ 模型 冬期のみ	

学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総 合 展 示 室		見学のポイント	教材貸出し等	い わ て 文 化 史 展 示 室		見学のポイント
		資 料 名	内 容			資 料 名	内 容	
		・けら 1点	実物 盛岡市					
		・編笠 1点	実物 盛岡市					
		・えんぶり 1点	実物 盛岡市					
		・はかり 1点	実物 大船渡市					
		・炭切鋸 1点	実物 八幡平市					
		イ マタギ	パネル (解説)		マタギ装束画像			
		・山立根元巻 1点	写真 軽米町					
		・雉笛 1点	実物 遠野市					
		・鹿笛 1点	実物 田野畑村					
		・ワラダ 1点	実物 西和賀町					
		・マスケ(山刀) 1点	実物 雫石町					
		・鉛塊 1点	実物 雫石町					
		・鋳型皿 1点	実物 雫石町					
		・鋳型 3点	実物 雫石町					
		・おくり切り 1点	実物 雫石町					
		・詰替器 1点	実物 雫石町					
		・火薬入れ 2点	実物 遠野市					
		・根付 1点	実物 花巻市					
		・火打石入れ 1点	実物 田野畑村					
		・タテ(熊槍) 2点	実物 雫石町					
		・コナギヤ(雪ペラ) 1点	実物 雫石町					
		・火縄銃 1点	実物 一関市室根町					
		・村田銃 1点	実物 大槌町					
		・熊皮 1点	実物 花巻市					
		・小出し 1点	実物 西和賀町					
		・かんじき 1点	実物 雫石町					
		・マタギボッチ(帽子) 1点	実物 遠野市					
		・着皮 1点	実物 宮古市川井					
		・マタギミジカ(上衣) 1点	実物 八幡平市安代					
		・カッタチ(山袴) 1点	実物 雫石町					
		・前掛 1点	実物 雫石町					
		・ハバキ(脚絆) 1点	実物 遠野市					
		・皮手袋 1点	実物 花巻市					
		・皮足袋 1点	実物 花巻市					
		ウ 南部漆	パネル (解説)					
		・漆文書 1点	写真 二戸市					
		・漆の実押花 1点	実物 二戸市		漆の木画像			
		・漆の葉押花 1点	実物 二戸市		漆掻きの様子画像			
		・型紙 2点	実物 二戸市					
		・漆の木 1点	実物 二戸市					
		・掻き樽 2点	実物 二戸市、一戸町					
		・荷造姿 1点	実物 二戸市					
		・皮むき鎌 1点	実物 二戸市					
		・道具入 1点	実物 二戸市					
		・掻き鉋 2点	実物 二戸市、一戸町					
		・えぐり 2点	実物 二戸市浄法寺町					
		・掻きべら 2点	実物 二戸市浄法寺町					

学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総 合 展 示 室		見学のポイント	教材貸出し等	い わ て 文 化 史 展 示 室			見学のポイント			
		資 料 名	内 容			資 料 名	内 容					
家が形成される過程について考察させる。	5 藩閥・政党の対立と協力	・市町村制施行(巖手日日新聞) 1点	複製	明治22年(1889)	産業革命の進展を資料から考える。	・大沢温泉ほか 6点	実物					
	6 ロシアとの戦い	・第1回衆議院総選挙(時事新報) 1点	複製	明治23年(1890)		・菓子ロゴ 4点	実物					
(イ) 条約改正や日清・日露戦争前後の対外関係の変化、政党の役割と基盤に注目して、国際環境や政党政治の推移について考察させる。	7 日ロ戦後の国際関係と日本	・勸業場焼 1点	実物	明治初期 紫波町個人寄贈		・弁当包装紙 9点	実物			昭和20年(1945)		
	第3章 産業の推進と国民生活の変化	・国立銀行と国立銀行紙幣	パネル	(解説)		・金山からめ餅ほか 4点	実物				昭和21年(1946)	
		・盛岡第九国立銀行券 2点	複製	盛岡市個人蔵		・NIPPON 2点	実物				昭和23年(1948)	
		・一関第八十八国立銀行券 2点	複製	盛岡市個人蔵	・JAPAN 1点	実物	(年代不詳)					
		・置きランプ 1点	実物	明治時代前期	・古都平泉 1点	実物	昭和26年(1951)					
Ⅱ 近代産業の発展と兩大戦をめぐる国際情勢	1 産業革命の進展	・岩手県勸業博覧会賞牌 1点	実物	石川県小松市個人寄贈	近代産業の発展と国民生活の変化について考察する。	・釜石かまぼろ温泉 1点	実物	(年代不詳)				
	2 資本主義の確立とその特色	・紙腔琴 1点	実物	明治17年(1884) 盛岡市個人寄贈								
	3 社会問題の発生	・第1回帝国議会開会(時事新報) 1点	複製	明治23年(1890)								
	4 国民文化の形成	・東北本線全通(東奥日報) 1点	複製	明治24年(1891)								
	5 国民生活の変化	・日清戦争(日本) 1点	複製	明治27年(1894)								
(イ) 諸国家間の対立や協調関係と日本の立場、国内の経済・社会の動向、アジア近隣諸国との関係に着目して、二つの世界大戦とその間の内外情勢の変化について考察させる。	第4章 第一次世界大戦と大正デモクラシー	・八甲田山遭難(巖手毎日新聞号外) 1点	複製	明治35年(1902)	清国やロシアとの開戦時の様子を資料から読み取る。							
		・原敬初当選(巖手毎日新聞) 1点	複製	明治35年(1902)								
		1 第一次世界大戦と日本の外交	・初期の卓上電話機 1点	実物		明治後期 久慈市個人蔵						
		2 デモクラシーの高まりと政党	・手廻しミシン 1点	実物		明治後期 花巻市個人寄贈						
		3 国際協調と軍縮の進展	・手廻し蓄音器 1点	実物		大正初期 紫波町個人蔵						
Ⅲ 近代の追求	4 政党政治の時代	・日露戦争(東京日日新聞) 1点	複製	明治37年(1904)	手廻しオルゴール							
	5 大戦中から戦後の経済と社会	・大正改元(巖手毎日新聞) 1点	複製	大正元年(1912)								
	6 都市化と大衆文化	テーマ3 庶民のくらし(民俗)								テーマ3 民俗		
	第5章 第二次世界大戦と日本	家 の く ら し					各地の郷土料理画像			・自然の恵みと郷土料理	⑬ 郷土料理	地域の産業が興り、発展し、現在に引き継がれてきた社会的背景を考える。
		㊤ いろいろ	パネル	(解説・図・写真)		祖母・父母の時代までの生活と、現代の生活を比較し、激動の時代を考える。	曲り家と直家の画像			・さまざまなもち料理 9点	パネル (解説・写真)	
・自在かぎ 1点		実物	岩泉町	・ふすべ1、あんこ1、くるみ1、しょうが1、なつとう1、ぞうに1、ずんだ1、ごま1、エビ1	模型							
・べんけい 1点		実物	宮古市									
・火棚 1点		実物	一関市									
(3) 現代の日本と世界	1 昭和恐慌	・木割り 1点	実物	雫石町	各種台所用品の資料画像	・その他の郷土料理 4点	模型	ウキウキダンゴ1、豆シギ1、ケイラン1、ソバネリ1				
	2 協調外交のゆきづまり	・五徳 1点	実物	花巻市石鳥谷町		⑯ 岩手の民芸	パネル (解説)					
	3 満州事変から国際的孤立へ	・鍋 1点	実物	盛岡市玉山		・「手仕事の日本」に見るいわての民芸品	パネル (解説)					
	4 軍部の政治的台頭	・杓子 1点	実物	田野畑村		・南部桐下駄 2点	実物	盛岡市				
	5 中国との戦い	・火箸 1点	実物	奥州市江刺区		・チャグチャグ忍駒 1点	実物	矢巾町				
	6 第二次世界大戦と	・煙草盆 1点	実物	岩泉町		・桐馬 1点	実物	花巻市				
		・水桶 2点	実物	盛岡市		・一戸の竹細工 3点	実物	一戸町				
		・徳利 1点	実物	奥州市江刺区								

学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総 合 展 示 室		見学のポイント	教材貸出し等	い わ て 文 化 史 展 示 室		見学のポイント
		資 料 名	内 容			資 料 名	内 容	
現代の歴史との関連を重視して考察させる。 ア 現代日本の政治と国際社会 占領政策と諸改革、新憲法の成立、平和条約と独立、国際交流や国際貢献の拡大などに着目して、和が国の再出発及びその後の政治や対外関係の推移について考察させる。	世界新秩序	・箱膳 3点	実物 一関市、二戸市	一年の節目として行われる年中行事のもつ意味を考える。 				

学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総 合 展 示 室		見学のポイント	教材貸出し等	い わ て 文 化 史 展 示 室		見学のポイント
		資 料 名	内 容			資 料 名	内 容	
		・みごなわ 3点	実物 盛岡市			・ハーフサイズカメラ 1点	実物 滝沢村	
		・ぞうり 2点	実物 奥州市前沢区			・一眼レフカメラ 1点	実物 滝沢村	
		・わらじ 3点	実物 盛岡市			・AFカメラ 1点	実物 滝沢村	
		・むしろ 1点	実物 田野畑村			・ポラロイドカメラ 1点	実物 滝沢村	
		・円座 1点	実物 遠野市			カ 電話機	パネル (解説)	
		・わらしごき 1点	実物 北上市			・壁掛電話機 1点	実物	
		・つち 1点	実物 盛岡市			・磁石式電話機	実物	
		・かます 1点	実物 奥州市江刺区			・ダイヤル式電話機 1点	実物 盛岡市	
		・つまご型 1点	実物 宮古市			・赤電話 1点	実物 盛岡市	
		・ツマゴ 1点	実物 遠野市			・黄電話 1点	実物 盛岡市	
		・ふかぐつ 1点	実物 遠野市			キ その他		
		・みの 2点	実物 奥州市江刺区、宮古市田老			・レコード4点とプレイヤー1	実物	アイドルをさがせ、君といつまでも、 太陽がいつばい、水色の雨(滝沢村)
		・つと(背中あて) 1点	実物 紫波町			・野球盤 1点	実物 盛岡市	
		・れんじやく(背負縄) 1点	実物 奥州市			・白黒テレビ 1点	実物 久慈市	
		・背中当 2点	実物 宮古市田老			・トースター 1点	実物 盛岡市	
		・米俵 3点	実物			・卓袱台 1点	実物 一戸町	
		㊤ 漁村の人々	パネル (写真)			・座敷ほうき 1点	実物 盛岡市	
		ア いかつり具一式	パネル (解説)			・茶だんす 1点	実物 久慈市	
		・集魚灯 2点	実物 釜石市、宮古市			・置時計 1点	実物 二戸市	
		・ガス灯 1点	実物 釜石市			・ラジオ 1点	実物 盛岡市	
		・工具台 1点	実物 宮古市			・長火鉢 1点	実物 盛岡市	
		・三又底釣具 1点	実物 釜石市			・豆炭アンカ 1点	実物 盛岡市	
		・二又底釣具 3点	実物 陸前高田市、田野畑村			・豆炭 1点	実物 一戸町	
		・つの 8点	実物 宮古市			・湯たんぽ 1点	実物 陶製、一関市	
		・穴あけきり 1点	実物 宮古市			・釜敷	実物 藁製、奥州市	
		・つめなおし 1点	実物 宮古市			・ドンコ汁	模型	
		・つめまげ 1点	実物 宮古市			・ヒエメシ	模型	
		・かなづち 1点	実物 宮古市					
		・鉛つぎ 1点	実物 宮古市					
		・おもり工具 1点	実物 宮古市					
		・鉛とかしなべ 1点	実物 宮古市					
		イ 採集漁具						
		・あわびかぎ 1点	実物 宮古市					
		・やす 1点	実物 宮古市					
		・かぜ鉤 1点	実物 釜石市					
		・わかめかま 1点	実物 宮古市					
		・ほっきつき 1点	実物 釜石市					
		ウ サッパ 1艘	実物 田野畑村					
		・浜箱 1点	実物 釜石市					
		・かぜたも 1点	実物 宮古市					
		・ねじり棒 1点	実物 釜石市					
		・あわびかぎ 1点	実物 宮古市					
		・いわしたも 1点	実物 田野畑村					
		・しめが い 1点	実物 田野畑村					
		エ 各地の大漁着	パネル (解説)					
		・大漁バンテン 1点	実物 昭和初期 久慈市					
		・長バンテン 1点	複製 原資料大船渡市立博物館蔵					

学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総 合 展 示 室		見学のポイント	教材貸出し等	い わ て 文 化 史 展 示 室			見学のポイント
		資 料 名	内 容			資 料 名	内 容		
		・大漁旗 1点 ・流し網 1点 オ その他の漁具 ・たこつぼ 3点 ・てんでん 3点 ・いさり 5点 ・ジブ(ズブ) 1点 ・箱鏡 2点 ・はも籠 2点 ・なまこけた網 1点 ・餌籠 1点 ㊤ 山村の人びと ・山の神 1点 ・とび 1点 ・まさかり 1点 ・腰のこ 1点 ・なた 1点 ア 炭焼 ・炭焼小屋復元模型 ・炭焼窯の構造図[岩手窯] ・炭焼の工程 ・えぶ 1点 ・すだれ 1点 ・角俵 2点 ・丸俵 1点 ・そり 1点 ・背中あて 1点 ・かんじき 1点 ・けら 1点 ・編笠 1点 ・えんぶり 1点 ・はかり 1点 ・炭切鋸 1点 イ マタギ ・山立根元巻 1点 ・雉子笛 1点 ・鹿笛 1点 ・ワラダ 1点 ・マスケ(山刀) 1点 ・鉛塊 1点 ・鋳型皿 1点 ・鋳型 3点 ・おくり切り 1点 ・詰替器 1点 ・火薬入れ 2点 ・根付 1点 ・火打石入れ 1点	実物 釜石市 実物 田野畑村 実物 陸前高田市 実物 大船渡市 実物 宮古市、大船渡市、釜石市 実物 山田町 実物 釜石市 実物 陸前高田市 実物 陸前高田市 実物 田野畑村 パネル (写真) 模刻 原像八幡平市 実物 八幡平市 実物 雫石町 実物 雫石町 実物 雫石町 パネル (解説) 模型 縮尺10分の1 昭和初期 久慈市山形町 パネル (図) パネル (図) 実物 盛岡市 実物 盛岡市 実物 二戸市 実物 二戸市 実物 雫石町 実物 盛岡市 実物 盛岡市 実物 盛岡市 実物 盛岡市 実物 盛岡市 実物 盛岡市 実物 八幡平市 パネル (解説) 写真 軽米町 実物 遠野市 実物 田野畑村 実物 西和賀町 実物 雫石町 実物 雫石町 実物 雫石町 実物 雫石町 実物 遠野市 実物 花巻市 実物 岩泉町						
					マタギ装束画像				

学習指導要領(日本史)	教科書(山川出版)の 学習内容	総合展示室		見学のポイント	教材貸出し等	いわて文化史展示室		見学のポイント
		資料名	内容			資料名	内容	

県立博物館の展示(常設)目録

－学習指導要領・教科との対照表－
(日本史A・日本史B教材資料)

編集・発行 岩手県立博物館
学芸第三課 博物館・学校連携担当

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34
TEL:019(661)2831・FAX:019(665)1214
ホームページ <http://www.pref.iwate.jp/~hp0910/>

平成25年3月31日